



福岡市議会議員(西区)

田中たかし

議会通信 vol.25 (2025年 冬号)

田中たかし登壇 議案質疑より
福岡市第10次基本計画
4月より計画期間開始!

今年の元日も事務所「今宿青木獅子舞」の演舞披露!



田中たかしのプロフィール

福大大濠高校卒業
拓殖大学卒業
法政大学大学院修了
国会議員政策秘書 等

福岡市議会議員(2期目)
福岡市民クラブ政調会長
総務財政委員会委員
議会運営委員会委員 他

田中たかし市政相談所

住所 〒819-0378
福岡市西区徳永北14-27 1F

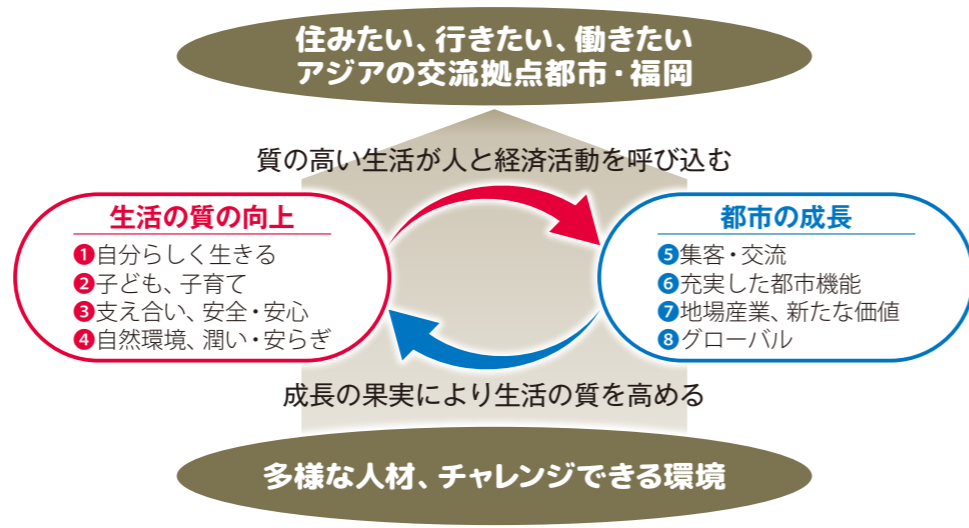
Tel・Fax 092-407-6236

E-mail tanakatakashi.office@gmail.com

福岡市基本計画とは?

基本計画とは、基本構想に掲げる都市像の実現に向けた方向性をまちづくりの目標や施策として総合的・体系的に示した10年間の長期計画です。行政分野全般に係る政策の基本的な方向を総合的かつ体系的に定める大変重要な計画です。

昨年4月より、学識経験者や民間企業・地域団体の代表者、行政機関などから市長が任命した計48名によって構成される総合計画審議会において基本計画の内容について議論が交わされてきました。田中たかしも委員の一人として審議会に参加しました。



計画の目標

(1) 分野別目標

基本構想に掲げる都市像の実現に向けて人やまちをどのような状態とするのかを目標として示したものの。(右記8目標をご覧ください→)

(2) 空間構成目標

都市空間をどのように形成し、どのように利用するかを目標として示したものの。

(3) 区のまちづくりの目標

「分野別目標」「空間構成目標」を踏まえ、地域のまちづくりに取り組むために共有する目標として、行政区ごとにまちづくりの目標を示したものの。

*1 「どちらかと言えばそう思う」を含む
*2 「どちらかと言えばそう思わない」を含む
※ 端数の関係上100%にならない場合があります

目標 ① 一人ひとりが心豊かに暮らし、自分らしく輝いている

	そう思う*1	そう思わない*2	わからない
年齢や性の違い、国籍、障がいの有無などに問わず、誰もが尊重される	63.9%	19.8%	16.3%
仕事、文化芸術、スポーツなどを楽しみ、心豊かに暮らせる	83.3%	12.5%	4.2%
高齢者や障がい者が、福祉や介護を受け、安心して暮らせる	60.5%	23.2%	16.3%

- 【施策①】 多様な市民が輝くユニバーサル都市・福岡の推進
- 【施策②】 一人ひとりが健やかで心豊かに暮らせる社会づくり
- 【施策③】 すべての人が安心して暮らせる福祉の充実

目標 ② すべての子ども・若者が夢を描きながら健やかに成長している

	そう思う*1	そう思わない*2	わからない
子どもと子育て家庭が社会に見守られ、安心して出産・子育てできる	63.5%	21.0%	15.4%
生まれ育った環境に関わらず、子どもや若者が健やかに育つ	56.9%	26.6%	16.5%
子どもや若者が様々な体験をしながら、次代を担う人材として成長できる	60.7%	21.7%	17.6%

- 【施策①】 社会全体で子どもを見守り、子どもを望む人が安心して生み育てられる環境づくり
- 【施策②】 困難を抱える子どもや若者を支え、誰もが健やかに成長できる社会づくり
- 【施策③】 自ら学び続け、他者を尊重し、協働できる子どもの育成
- 【施策④】 将来に夢や希望を抱き、意欲と志を持ってチャレンジする人材の育成

目標 ③ 地域の人々がつながり、支え合い、安全・安心に暮らしている

	そう思う*1	そう思わない*2	わからない
住んでいる地域で、人と人のつながりや支え合いがある	55.7%	36.5%	7.8%
道路や河川などの整備、地域のつながりなどにより、災害への備えができていく	62.9%	24.9%	12.2%
防犯、消防、医療などが整い、安全で安心して暮らせる	81.5%	13.9%	4.6%

- 【施策①】 つながりと支え合いの基盤となる地域コミュニティの活性化
- 【施策②】 生活の利便性が確保された地域のまちづくり
- 【施策③】 安全で快適な生活基盤の整備と災害に強いまちづくり
- 【施策④】 日常生活における安全・安心の確保と地域福祉の推進

目標 ④ 人と自然が共生し、身近に潤いと安らぎが感じられる

	そう思う*1	そう思わない*2	わからない
海や山などの豊かな自然と都市的な魅力のバランスがとれていて暮らしやすい	92.9%	5.6%	1.5%
身近に花や緑があり、潤いと安らぎを感じられる	85.7%	13.2%	1.2%
市民や企業、行政が、脱炭素やリサイクルなどに取り組んでいる	58.6%	20.9%	20.5%

- 【施策①】 都市と自然が調和したコンパクトで個性豊かなまちづくり
- 【施策②】 花や緑などによる潤いや安らぎを感じるまちづくり
- 【施策③】 持続可能で未来につながる脱炭素社会の実現
- 【施策④】 循環経済の確立に向けた資源循環等の推進

目標 ⑤ 磨かれた魅力に人々が集い、活力に満ちている

	そう思う*1	そう思わない*2	わからない
自然、歴史、文化芸術、食などの魅力的な観光資源がある	82.8%	13.7%	3.5%
舞鶴公園や大濠公園が、市民の憩いの場や観光スポットになっている	80.3%	11.9%	7.9%
スポーツ観戦や音楽イベントなどのエンターテインメントを楽しめる	88.5%	7.1%	4.4%

- 【施策①】 観光資源の磨き上げと戦略的なプロモーションの推進
- 【施策②】 博多・福岡の歴史・文化を生かした観光振興
- 【施策③】 交流がビジネスを生む MICE*3 の受入環境の形成
- 【施策④】 人々を魅了するエンターテインメント都市づくり

*3 参考: 日本政府観光局 MICEとは <https://mice.jnto.go.jp/about-mice/whats-mice.html>

目標 ⑥ 都市機能が充実し、多くの人や企業から選ばれている

	そう思う*1	そう思わない*2	わからない
都心部にオフィス、商業施設、緑などが充実し、賑わいがある	89.6%	7.0%	3.4%
市内の各地点が充実し、公共交通でつながっている	83.2%	15.4%	1.5%
様々な企業が集まり、仕事の選択肢が充実している	67.8%	17.5%	14.7%

- 【施策①】 都市活力を牽引する都心部の機能強化と魅力向上
- 【施策②】 様々な都市機能が集積した魅力・活力創造拠点づくり
- 【施策③】 公共交通を主軸とした持続可能な総合交通体系の構築
- 【施策④】 成長分野の企業や本社機能の立地の促進

目標 ⑦ チャレンジ精神と新たな価値の創造により、地域経済が活性化している

	そう思う*1	そう思わない*2	わからない
野菜や魚など、新鮮でおいしい農水産物を食べることができる	94.9%	4.2%	0.9%
スタートアップなど、新しいことにチャレンジしやすい	53.3%	14.4%	32.4%
市内の企業や大学などが連携し、先端技術の活用が進んでいる	50.4%	13.3%	36.3%

- 【施策①】 地場中小企業の競争力強化などによる地域経済の活性化
- 【施策②】 農林水産業とその関連ビジネスの振興
- 【施策③】 新たな価値の創造とスタートアップ都市づくり
- 【施策④】 産学官民が連携した知識創造型産業などの振興

目標 ⑧ アジアのモデル都市として世界とつながり、国際的な存在感がある

	そう思う*1	そう思わない*2	わからない
博多港や福岡空港の利便性が高い	94.0%	3.4%	2.6%
海外とのビジネスが盛んで、世界各国の人にも働きやすさを感じやすい	58.7%	11.8%	29.6%
国際的なイベントを開催するなど、国際社会で存在感がある	56.6%	17.6%	25.8%

- 【施策①】 成長を牽引する物流・人流のゲートウェイづくり
- 【施策②】 国際的なビジネス交流の促進とグローバル人材にも住みやすいまちづくり
- 【施策③】 国際貢献・国際協力の推進と国際会議の誘致

田中たかしの福岡市基本計画への考え 計画は「策定して終わり」ではない! 実効性のある計画とするために

第10次基本計画は、「みんなで作る福岡市の将来計画プロジェクト」によって1万人の市民、有識者の意見、そして12万に及ぶ小中学生へのアンケートから見えてきた本市の課題や将来への展望を元に、素案が作成されました。その後、各分野の学識経験者で構成された総合計画審議会において原案が完成、今回議案として可決されたものです。私たち議員も行政も、それだけ多くの市民が関与し完成された計画であるという「重み」を十分に理解することが重要であり、そして今後は、計画目標を確実に施策に落とし込み、確かな進捗確認のもと、事業展開がされなくてはなりません。計画は「策定して満足」するものではありません。これからは議会での政策論争を通じて本計画にある目標がしっかりと達成されるよう、議員としての務めを果たしていきます。

